

三和区

『第 51 号 2023.3』

地域協議会だより

発行：三和区地域協議会
編集責任者：三和区地域協議会
会長 高橋 鉄雄
編集委員：松井 隆夫
松栄 由里
宮澤 克己
事務局：三和区総合事務所
(総務・地域振興グループ)
TEL 025-532-2323
FAX 025-532-2623
sanwa-ku@city.joetsu.lg.jp

三和区における「地域活性化の方向性」をまとめました

「地域活性化の方向性」は、地域協議会が三和区の活力向上に向けた議論を進めるため、委員の認識共有をはじめ、市とも認識共有を図るとともに、市が行う事業を企画する上で参考にすることを目的として、市からの依頼を受け作成したものです。三和区地域協議会では、町内会や振興会などの各種団体と意見交換を行いながら、地域で特に重視したいことや大切にしたい取組として、次のとおりまとめました。

《三和区の地域活性化に向けて》

三和区は、上越市の中央に位置し、広大な田園や里山、ため池など豊かな自然環境に恵まれています。こうした美しい景観や地域資源を大切にしながら、今後予定されている上沼道三和 IC（本郷）の開通を見据え、住民一人一人が様々な活動に参画し、心豊かで安全・安心なまちづくりを進めていきます。

○構成要素（重点取組）

- ① 自然（谷内池やオニバス等）や田園の環境保全と情報発信
- ② 三和区の宝（林富永邸、大間城址、北代ぶどう園等）を巡る通年観光の企画及びイベント等の実施
- ③ 安全・安心でおいしい米産地として付加価値の高い地域ブランドの形成と、味噌や地酒、栗などの産品を活用した特産品の開発
- ④ 新たな「地域づくりリーダー」や「地域活動コーディネーター」の育成と社会教育の推進
- ⑤ 地域活性化に寄与する空き家の活用と移住者への支援

地域協議会の自主的審議事項を決定しました

12月21日開催の地域協議会において、「地域活性化の方向性」で定めた5つの取組のうち、次の2つを自主的審議事項として決定し、審議を開始しました。

今後、現在活動している関係団体等との意見交換や現地見学会を通して具体的な取組みを検討していきたいと思えます。

◇ 審議事項 1

件名	三和の自然や田園の環境保全と情報発信について
概要	三和区の豊かな自然と美しい田園の景観を保全し、谷内池やオニバスをはじめとする地域資源を活用した賑わいの創出と、市内外への情報発信の取組について検討するもの。

◇ 審議事項 2

件名	三和の宝を巡る通年観光の企画及びイベント等の実施について
概要	三和区の誇れる名所・旧跡及び文化・芸能を巡る、通年観光の企画及び地域住民が参画するイベント等の取組について検討するもの。

地域活動支援事業活動報告会を開催しました

令和4年度実施事業の活動報告会を3月15日に開催しました。

当日は、12事業、9団体の皆様から活動の成果などについて発表いただき、参加者との質疑応答や意見交換を行いました。

コロナ禍により、一部中止または変更して実施した事業もありましたが、すべての団体が工夫して活動されていました。

なお、地域活動支援事業は、今年度で終了となりますが、地域の課題解決や活力の向上を図るため、新たに「地域独自の予算」が創設されました。



▲ 小・中学生が「三和を愛する心を育む」ための事業

編集後記

最近、公園や河川敷等を散歩していると、空気が暖かくなったためか春の匂いを感じられ、また鳥たちのさえずりが快く感じられます。

今年の冬は、予報では大雪とのことでしたが、この程度ならば小雪ではないでしょうか。

さあ、「桜」の季節が来ました。コロナ感染症も心配ですが、今年は花見をして春を満喫しようと思っています。

編集委員 宮澤 克己